

授業科目名 (英文名)	外書演習 (Advanced seminar)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	小宮 一高	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	この講義の目的は、一般的の人々を读者対象とした経営に関わる文章を英語で読み、そこで論じられる内容について理解を深めるとともに、英語の文献を読みこなす能力を高め、日本語および英語でプレゼンテーションする経験を積むことです。この授業を通して、英語を用いるビジネスマンが読む内容を英語で理解できるようになり、さらに、その内容を日本語あるいは英語で発表できるようになることを目指します。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>「テキスト」の項に挙げた文献のいずれかを用いる予定です（前期と後期で少なくとも2つのテキストを用いる可能性が高いです）。いずれも日本語訳のある著名な本ですが、日本語の訳本に頼らず、できる限り英語を英語のまま理解することを目指します。具体的には、その日に対象となった範囲の内容をグループで討議して理解を共有し、内容に関するディスカッション、あるいはプレゼンテーションを日本語または英語でおこなうことにします。また、議論した内容に基づいて、現実的な経営やキャリアの問題について考える機会もつくります。</p> <p>実際に中心的に用いるテキストと授業の水準は、受講生の関心や英語力も見ながら決めていきますが、自分自身の英語能力を高めたい、という気持ちをもって、英語のテキストに真摯に向かい合っていく姿勢が必要となります。</p> <p>下記に挙げたテキストの大まかな内容は以下のようです。なお経営に関わる他のテキストを用いる可能性もあります。</p> <p>テキスト1：経営学の理論を用いて、どのようなキャリアを築き、いかに生きるかについて論じたもの</p> <p>テキスト2：実践的なマーケティングにおいて、どのように差別化されたポジションを築くかについて論じたもの</p> <p>テキスト3：ブランド論の代表的な教科書で、ブランドの基礎から応用まで取り扱ったもの</p> <p>授業計画</p> <p>第1回 イン트로ダクション</p> <p>第2回～15回 テキストを用いた授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期は英語のテキストに慣れるために、読むことを重視した授業を行う予定です ・テキストの内容に基づいたディスカッションとプレゼンテーションをおこないます <p>第16回 後期イントロダクション</p> <p>第17回～27回 テキストを用いた授業と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期はテキストの内容を理解したうえで、実践的な課題に取り組む機会を増やす予定です 		
テキスト	<p>1 . Christensen,C.M.,Allworth,J. and Dillon,K.,(2012),How will you measure your life?, Harper Collins.</p> <p>2 . Kim, W.C. and Mauborgne, R.,(2005),Blue ocean strategy : how to create uncontested market space and make the competition irrelevant</p> <p>3 . Keller, K. L. (2013),Strategic brand management: building, measuring, and managing brand equity,4th ed.,global ed., Pearson international.</p>		
参考文献	授業中に指示します		
成績評価の基準・方法	授業中に課すレポート（日本語による）、および、プレゼンテーション（日本語、および英語による）の実施状況（60%） グループでおこなう作業におけるメンバーによる相互評価（40%）		
履修上の注意・履修要件			
実践的教育			

